

須賀川市歌

作詞 菅野陸郎
補作 勝承夫
作曲 平井康三郎

The musical score consists of five staves of music for voice and piano. The lyrics are written below each staff. The vocal parts include dynamics like *mf*, *f*, *mp*, and *espr.*. The piano part includes various chords and rhythmic patterns. The lyrics describe the city's natural beauty, its history, and its future aspirations.

やまはさみどりの
そらにかがやく
みのりゆたかに
きほうのみやこ
にすかが
一、山はさみどり
空にかがやく
みのり豊かに
希望の都
幸あれ永久に
二、春は愛宕に
秋は乙字に
牡丹はなさき
歴史の都
讃えよ永久に
三、清き釈迦堂
水も睦みて
息吹新たに
文化の都
榮えよ永久に
菅野陸郎
勝承夫
平井康三郎

須賀川市歌

作詞 菅野陸郎
補作 勝承夫
作曲 平井康三郎

一、山はさみどり
空にかがやく
みのり豊かに
希望の都
幸あれ永久に
須賀川市
二、春は愛宕に
花を賞で
紅葉をうたう
松明燃ゆる
須賀川市
三、清き釈迦堂
阿武隈の
集まるところ
須賀川市
一、山はさみどり
宇津峰の
平和の光
産業興る
意気の町
須賀川市
二、春は愛宕に
花を賞で
紅葉をうたう
松明燃ゆる
須賀川市
三、清き釈迦堂
阿武隈の
集まるところ
須賀川市
一、山はさみどり
宇津峰の
平和の光
産業興る
意気の町
須賀川市